平成１６年３月期　第１四半期業績の概況（連結）

平成 15 年 7 月 29 日

会　社　名　遠州トラック株式会社　　（コード番号：９０５７　登録銘柄）
（URL　http://www.enshu-truck.co.jp/）
代　表　者　役　職　名　代表取締役社長
　　氏　　名　澤　田　邦　彦
問い合わせ先　責任者役職名　取締役管理本部長
　　氏　　名　木　下　昭　二　　ＴＥＬ　（0538）42－1111（代）

１．四半期業績の概況の作成等に係る事項

営業収益（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無　：　無

２．平成 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

（１）　営業収益（又はこれに相当する事項）　（百万円未満切捨て）

	営業収益	前年同期比
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	3,532 百万円	－
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	－	－
（参考）平成 15 年 3 月期	13,225 百万円	－

(注)　当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率については記載しておりません。

［営業収益に関する補足説明］

当第１四半期におけるわが国経済は、金融不安、デフレの深刻化、生産の海外移管、民間設備投資の抑制、個人消費の低迷等により、引き続き厳しい状況が続いております。

当業界においても、貨物取扱量は減少しており、供給過多で需給は緩く、運賃は低水準にあります。また、今秋から、ＮＯＸ，ＰＭ法、東京都条例による環境規制に伴う車輌の更新等、厳しい中でのスタートとなりました。

このような状況の中、当グループでは、群馬県太田市、静岡県富士市に新センターを立ち上げた他、サードパーティーロジスティクス（＝物流のアウトソーシング）の積極的な営業推進による新規荷主の獲得により、営業収益は 35 億 32 百万円となりました。

（２）　当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

３．平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想営業収益	予想経常利益	予想当期純利益	１株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
中間期	7,204	478	260	34　46
通　期	14,769	1,110	597	79　11

（参考）平成 16 年 3 月期の個別業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想営業収益	予想経常利益	予想当期純利益	１株当たり予想年間配当金		
				中　間	通　期	
	百万円	百万円	百万円	円　銭	円　銭	円　銭
中間期	6,610	459	249	6　50	－　－	－　－
通　期	13,527	1,045	560	－　－	6　50	13　00

［業績予想に関する定性的情報等］

経済環境は、本格的な景気回復は期待できず、不透明感は続き、依然として厳しい状況が継続するものと思われますが、当該四半期における業績は概ね計画通りに推移しており業績予想に修正はありません。

［業績等の予想に関する注意事項］

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以　　上